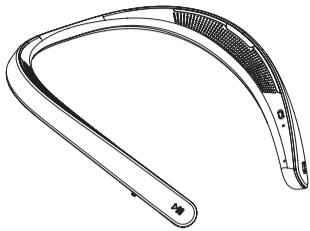


ウェアラブルワイヤレススピーカー
型名 **SP-A10BT**



*お買い上げありがとうございます。

●ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、大切に保管してください。

製造番号
お買い上げの商品本体に表示されている 8 桁の製造番号をお確かめのうえ、ご記入ください。

株式会社 JVCケンウッド

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12

© 2018 JVCケンウッド Corporation

B5A-2971-20

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。記載している表示・図記号についての内容を良く理解してから本文をお読みになり、必ずお守りください。

●表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる人への危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	危険 死亡、または重傷を負う可能性が切迫して生じるおそれがあるもの。
	警告 死亡、または重傷を負う可能性があるもの。
	注意 傷害を負う、または物的損害が生じる可能性があるもの。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	注意をうながす記号		行為を禁止する記号		行為を指示する記号
--	-----------	--	-----------	--	-----------

危険

端子をショートさせない。また、金属製のネックレスやコインなどの金属小物といっしょに携帯または保管しない

火の中に投入したり、加熱しない高温での充電・使用・放置をしない
発熱や発火、破裂の原因になります。

警告

分解、改造しない
故障、発熱、火災・感電の原因になります。

屋外でご使用になる場合は、周囲の交通に十分注意する
交通事故の原因になります。

USB ケーブルは確実に差し込む
差し込みが不完全な場合は、発火や感電の原因になります。

強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない
火災ややけど、けがの原因になります。

めれた手で本体やUSBコードをさわらない
発火や、感電の原因になります。

幼児、子供の手の届く場所に放置しない
誤ってケーブルを首に巻き付け、窒息を起こす原因になります。

自動車・オートバイなどの運転中は、絶対に本機を使用しない
交通事故の原因になります。

注意

湿気やほこりの少ない場所で使用・保管する
発熱や発火、破裂の原因になります。

充電中、使用中は毛布や衣類などを本機にかぶせない
発熱や発火の原因になります。

本機を使用するときは、音量を上げすぎない
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて使用すると、聴力に悪い影響を与えることがあります。はじめから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳をいためることがあります。音量は徐々に上げましょう。

USB ケーブルが傷んだり、端子の差し込みがゆるいときは使用しない
発火や感電の原因になります。

ケーブルを巻きつけたり、強く引っ張るなどの無理な力を加えたりしない
ケーブルが断線し、充電できなくなるなどの不具合が発生することがあります。

使用上のご注意

- 本機が直接触れる肌などに異常を感じたら、使用を中止してください。使用を続けると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。
- 冬場など乾燥した場所では、静電気により肌に刺激を感じることがあります。
- 落としたり、ぶつけたり、強いショックを与えないでください。
- 高温多湿な場所での放置は、故障の原因になりますので避けてください。
- 本機が汚れた場合は、乾いたやわらかい布で表面をふいてください。
- 本機は防水・防滴仕様ではありません。内部に水や汗が入り込むと、故障の原因になります。降雨や降雪時の屋外でのご使用や、汗をかく状況でのご使用の際は充分ご注意ください。
- ご使用の際は、USB端子のカバーをしっかりと閉め、本機に水や汗が付着しないように注意してください。
- 水や汗が付着した場合は、すみやかに乾いたやわらかい布でふき取ってください。
- 本機の近くで携帯電話などをお使いの場合、ノイズが入ることがあります。
- 心臓にペースメーカーを装着している方は使用しないでください。ペースメーカーが、本システムの電波の影響を受けるおそれがあります。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

電波について

- 本機は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けております。したがって、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。
- 日本国内のみで使用してください。日本国内以外で使用する各国の電波法に抵触する可能性があります。また、以下の事項を行うと、法律で罰せられることがあります。

- 分解 / 改造すること
- 本機の証明表示 (㊞) を変更すること

	2.4 : 2.4 GHz 帯を使用する無線機器です。 FH : FH-SS 変調方式を表します。 1 : 電波干渉距離は 10 m です。 ——— : 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを表します。
--	--

本機の使用周波数帯(2.4 GHz)では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

●本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、使用を停止(電波の発信を停止)してください。
そのほか、「他の無線局」に対して有害な電波干渉が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときには、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。

主な仕様

対応BLUETOOTHプロファイル	A2DP/AVRCP/HFP/HSP
電源	内蔵リチウムポリマー充電電池
電池持続時間	約20時間 (使用条件により異なります)
充電時間	約3時間
使用温度範囲	5 °C~40 °C
充電温度範囲	5 °C~40 °C
質量	約 88 g (内蔵リチウムポリマー充電電池含む)
付属品	充電用USBケーブル

●本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

その他の情報

機種によっては操作できない機能があります。スマートフォンなどの対応機種については、当社のホームページをご確認ください。



<http://www3.jvckenwood.com/accessory/support/>

充電式電池のリサイクルについて

 本機に内蔵されている充電電池はリサイクルできます。充電電池の取りはずしはお客様自身では行わないでください。本機を廃棄するときは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。

Bluetooth® ワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc. の所有であり、株式会社JVCケンウッドはライセンスに基づきこのマークを使用しています。他のトレードマークおよびトレード名称については、個々の所有者に帰属するものとします。

Qualcomm® aptX® audioは、Qualcomm Technologies International, Ltd. の製品です。Qualcomm® は、米国およびその他の国で登録されているQualcomm Incorporated の商標であり、許可を得て使用しています。aptX™は米国およびその他の国で登録されているQualcomm Technologies International, Ltd. の商標であり、許可を得て使用しています。

Siriは、米国およびその他の国で登録された米国 Apple, Inc. の商標です。

保証について

- この商品を家庭用として、取扱説明、接続例、注意書きなどに沿って、適切にご使用されたにもかかわらず、ご購入日から1年以内に故障した場合は、無料で交換いたします。
- 本書とご購入日のわかる領収書(レシートなど)をご持参のうえ、ご購入の販売店にご相談ください。
- この商品は持込修理対象商品となります。対象商品を当社へ送付した場合の送料はお客様のご負担とさせていただきます。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問い合わせへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

ご相談や修理は
 製品についてのご相談や修理のご依頼は、お買い上げの販売店にご相談ください。転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記の相談窓口にご相談ください。

お買い物相談や製品についての全般的なご相談
JVCケンウッドカスタマーサポートセンター
0120-2727-87
 携帯電話・PHS 一部のIP電話・FAXなどからのご利用は
 携帯電話・PHS 0570-010-114 (ナビダイヤル)
 一部IP電話 045-450-8950
 FAX 045-450-2308

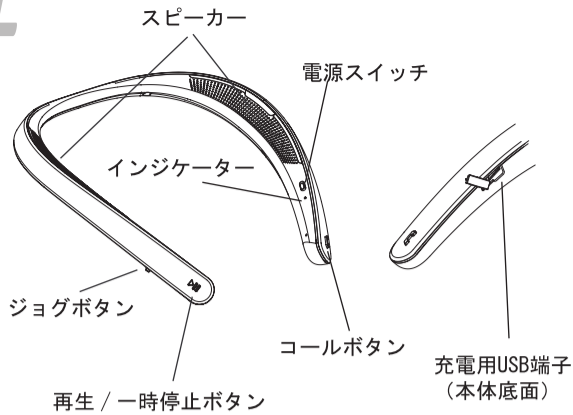
故障かな?と思ったら

症状	対処
接続できない	本機と相手機器の電源を入れてください。 本機と相手機器を1m以内に近づけて、再度接続してください。 相手機器の接続情報を削除し、再度接続してください。 相手機器のBLUETOOTH設定を「ON」にして本機を選び、接続してください。 本書裏面の「4. 接続する」をご参照ください。 以前に別の機器に接続していた場合は、本書裏面の「4. 接続する」の「手動接続するとき」をご参照ください。 本機を充電してください。
充電できない	充電ケーブルの接続を確認してください。 充電温度範囲内で充電してください。
相手機器を本機に接続後、すぐに動作しない	数秒待ってから、再度操作してください。相手機器によっては、本機と接続してインジケータが青く点滅しても、接続動作の時間差により、すぐに動作しない場合があります。

症状	対処
音量が小さい	本機または相手機器どちらかの音量を上げてください。
音がひずむ	音量を小さくしてください。 本機を充電してください。
音が途切れる、ノイズ(雑音)が出る	相手機器の位置をもっとも通信が安定する位置、向きでご使用ください。 相手機器側で起動しているアプリをできるだけ少なくしてください。 本機を充電してください。 2.4GHzの周波数を使用する機器(電子レンジ、無線LAN、コードレス電話など)を本機から離してください。 音の途切れ、ノイズへの対処について、詳しくは当社のホームページをご確認ください。 http://www3.jvckenwood.com/accessory/support/bluetooth/
正しく動作しない	本機を充電したあと、電源を再度入れてください。

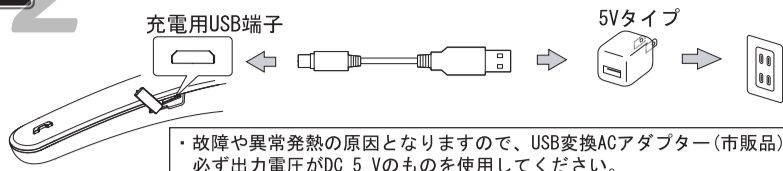
症状	対処
ワンセグの音声がかたかた	aptX™はSCMS-Tに対応していません。相手機器でaptX™を利用しない設定にして再度接続を行なってください。(相手機器によっては、設定変更が出来ない場合があります)
使用中に電源が切れる	電池残量がなくなっています。本機を充電してください。

1 各部の名称



2 充電する / バッテリーの残量を確認する

●充電する



- ・故障や異常発熱の原因となりますので、USB変換ACアダプター(市販品)は、必ず出力電圧がDC 5 Vのものを使用してください。
- ・本機を充電するときは、必ず付属の充電用USBケーブルを使用してください。
- ・充電中は使用できません。

充電中のインジケータ表示

充電状態	インジケータの色
80%以下	赤
100%未満	紫
100%	青



- ・充電時間は 約3時間です。
- ・電源が入った状態で充電すると、自動で電源が切れて充電が始まります。

●バッテリーの残量を確認する

電源がONで相手機器と接続していて、かつ音楽再生も電話もしていないときに、ジョグボタンを+/-どちらかに2秒倒してください。

バッテリー残量	インジケータの色と音声ガイダンス
5%未満	赤：“Battery very low. Please charge now”
20%未満	赤：“Battery low”
70%未満	紫：“Battery medium”
70%以上	青：“Battery high”

3 電源を入れる/切る

●電源を入れる



- ・電源スイッチがONの状態でも充電していたときは、電源スイッチをいったんOFFにしてから、再度ONにしてください。

●電源を切る

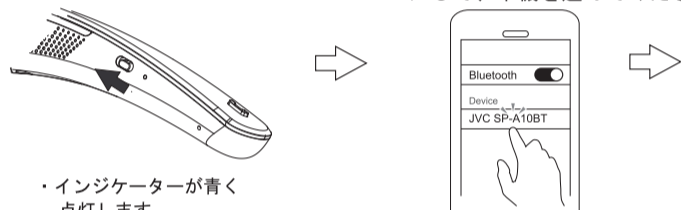


4 接続する

●自動接続するとき(初めて接続するとき)

電源を入れてください。

相手機器側のBLUETOOTH機能をONにして、本機を選んでください。



- ・インジケータが青く点灯します。

接続が完了します。
・インジケータが5秒おきに青く点滅します。



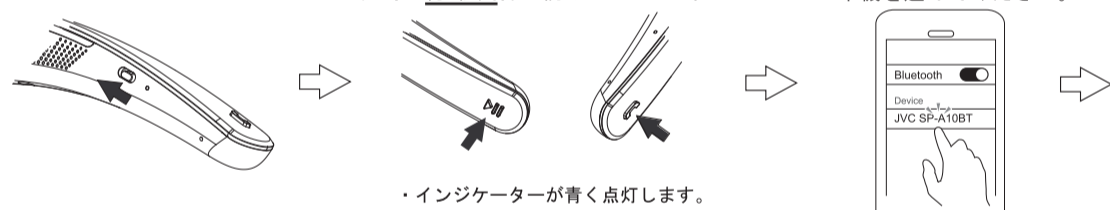
- ・一度接続されると、次回電源を入れたときには、最後に接続されていた相手機器に接続を試みます。
- ・自動接続がうまくできなかった場合は、「手動接続するとき」をお試しください。
- ・3分間接続が行なわれないと自動で電源が切れます。電源を入れるにはいったん電源スイッチをOFFにしてから、再度ONにしてください。

●手動接続するとき(2台め以降の接続をするとき)

電源を入れてください。

再生/一時停止ボタンとコールボタンを同時に約2秒間押し続けてください。

相手機器側のBLUETOOTH機能をONにして、本機を選んでください。

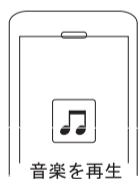


- ・インジケータが青く点灯します。

接続が完了します。
・インジケータが5秒おきに青く点滅します。

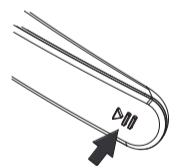
5 音楽を聴く

●相手機器側で音楽を再生すると、以下の機能を使うことができます。



【再生/一時停止】

- ・再生/一時停止ボタンをすばやく1回押します。



すばやく1回押す



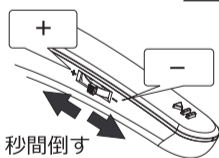
- ・すべての相手機器の動作を保証するものではありません。

【次の曲に進む】

- ・ジョグボタンを“-”方向に約1秒間倒します。

【曲の先頭または前の曲に戻る】

- ・ジョグボタンを“+”方向に約1秒間倒します。



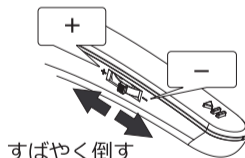
1秒間倒す

【音量を上げる】

- ・ジョグボタンを“+”方向にすばやく倒します。

【音量を下げる】

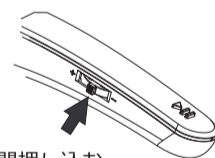
- ・ジョグボタンを“-”方向にすばやく倒します。



すばやく倒す

【サウンドバイブレーションモードを切り替える】

音にあわせて振動を身体に伝える機能です。
・音楽再生中にジョグボタンを約2秒間押し込むと、機能の入/切が切り替わります。



2秒間押し込む



- ・音量や楽曲によっては、サウンドバイブレーションモードの効果が小さくなる場合があります。

6 電話をする

●コールボタンを押すと、以下の機能を使うことができます。

【電話に出る】

- ・着信中にコールボタンをすばやく1回押します。

【通話を終える】

- ・通話中にコールボタンをすばやく1回押します。

【着信を拒否する】

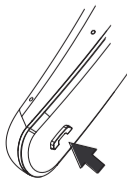
- ・着信中にコールボタンを約1秒間押し続けます。

【音声認識機能(Siriなど)を起動する】

- ・電話を使用していないときにコールボタンをすばやく1回押します。

【最後にかけた相手に電話をかける(リダイヤル)】

- ・電話を使用していないときにコールボタンを約1秒間押し続けます。

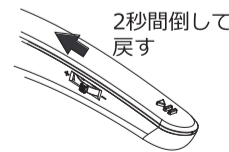


- ・すべての相手機器の動作を保証するものではありません。

●再生/一時停止ボタンやジョグボタンを押すと、以下の機能を使うことができます。

【本機を使った通話とスマートフォンでの通話を切り替える】

- ・ジョグボタンを“+”方向に約2秒間倒して戻します。



2秒間倒して戻す

【通話中に一時的にマイクを消音する、元に戻す】

マイクを消音にして、こちら側の声を相手に聞かせなくする機能です。相手の声は聞こえます。

- ・会話中に再生/一時停止ボタンを約1秒間押し続けます。(もう一度約1秒間押し続けると元に戻ります)



1秒間押し続ける



- ・すべての相手機器の動作を保証するものではありません。